

PEACE ON EARTH

本校のフォミチョヴァ・クセニヤ先生は、
ウクライナ東部にある第2の都市ハリコフ出身です。
命の危険にさらされているご両親や友人たちを思って、
クセニヤ先生は眠れない夜を過ごしています。
先生の母国語はロシア語で、ロシアには親戚も大勢います。
だからこそこの戦争に大きな衝撃を受け、
深い悲しみに陥っておられます。
国と国の間にどのような問題があろうとも、
武力による問題解決に対して、
私たちは断固として反対の意思を表明します。
これ以上の犠牲が出ないように、
戦争が広がることのないように、
何よりも人命を尊重することを強く望みます。
ウクライナに一刻も早く穏やかな日常が戻ってくるよう、
共に平和を祈ってください。

山梨英和中学高等学校教員有志一同



日本ユニセフ協会
ウクライナ緊急募金

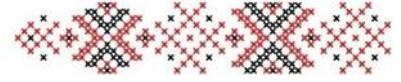


セーブ・ザ・チルドレン
ウクライナ危機緊急子ども支援



日本赤十字社
ウクライナ人道危機救援金

世界中の人々に知ってほしいのは 私たちの国は自分の道を歩みたい ということ、ただそれだけです



親愛なるみなさん、

私はキリスト教徒ですが、今私の国は、宗教とは無関係に、世界中のあらゆるところから愛と支援を受け取っています。

私はウクライナ人です。故郷はハリコフです。ハリコフは美しいヨーロッパの町でしたが、2月24日からロシア軍によって攻撃されています。ヨーロッパ最大の広さの中央広場、市役所、オペラハウス、動物園にロケット弾が落ちました。少なくとも150戸の集合住宅が破壊され多くの死者と負傷者が出ています。

私は山梨市在住で、今は日本にいて無事ですが、私たちウクライナ人は今、この瞬間にも殺されています。ミサイルが私たちの家に飛んできます。病院にも、私たちの心の中にも。私たちの国民は避難所や地下鉄のホームで夜をあかしています。

あなたの母親、父親、兄弟、友人、友人の友人、隣人、その隣人のみなさんに伝えてください。私たちウクライナ人は今、殺されているのです。どうかこのことを知ってください。世界中の人々に知ってほしいのは、私たちの国は自分の道を歩みたいということ、ただそれだけです。

ロシア軍は私たちを攻撃していますが、私たちはロシア人を嫌っているわけではありません。私の曾祖父はロシアの首都モスクワで生まれました。私の祖父はロシア最大の川、ヴォルガの近くで生まれました。私の母国語はロシア語です。私たちは、ロシア人がお客さんとして来れば歓迎しますが、戦車で殺しに来るのは耐えられません。

今、彼らの戦車は私の実家から数キロのところに迫っています。砲撃の音が絶え間なく続いているのですが、私の両親はどこにも隠れる場所がありません。

両親だけでなくすべてのウクライナ人のことが心配です。私は彼らに死んでほしくない。私たちを殺すために送り込まれたロシアの若者たちにも死んでほしくない。

あなたがこのような状況を知ることが、私と私たちの助けになります。情報を共有することによって。私たちを支援することによって。これは人類に対する犯罪であることを皆に伝えることによって。

ぜひ、このメッセージを共有・拡散してください。私はこの戦争に反対しているロシアの人たちに感謝します。

3月1日、国連でウクライナの代表が泣きながら戦死したロシア兵とその母親のやりとりを読み上げました。母親が尋ねます。どうして連絡をくれなかったの？訓練に行ってるの？

息子：いや、母さん。訓練ではないんだ。

母：お父さんが小包を送りたいって。

息子：お母さん、僕たちはウクライナにいるんだ。ここでは本当の戦争が起こっているんだ。我々はすべての都市を爆撃し、民間人まで殺している。ウクライナの人々は喜んで僕たちを迎えてくれると聞いていたけど、彼らは僕たちの装甲車の下に身を投げて僕たちを通さないようにしている。彼らは僕たちをファシストと呼ぶんだ。母さん、これってすごくつらいよ。

この少年をはじめ、約12000人がこの2週間で亡くなりました。

最後に皆さん、私たちのために祈ってください。私たちは突然、途方もない暗い闇の中に突き落とされてしまったのです。



Фомічова Ксенія
クセニヤ